

文部科学省先端研究施設共用促進事業
信州大学 「ナノカーボン産業拡大の為のカーボンバレー構築支援事業」
平成 24 年度 支援利用成果報告書

平成 25 年 3 月 29 日

所 属	長野工業高等専門学校・機械工学科
職 名	教授
氏 名	ながさか あきひこ 長坂 明彦
所在地	〒381-8550 長野県長野市大字徳間 716
TEL	026-295-7056
FAX	026-295-4950

1. 課題番号 24-87

2. 利用課題名

鋼板の開発

3. 採択事業 「トライアルユース①」

4. 利用施設名 ナノカーボン・デバイス試作・評価装置群

5. 利用の目的・内容

鋼板の開発をするために、レーザーおよびスポット溶接部の残留応力等のメカニズムを解明するため共用設備を用いて残留応力を測定し、それらの結果を用いて 2 度の学会発表ができた。これから更なる溶接の鋼板への影響に関するメカニズムの解明のため共用設備を利用したい。

6. 利用した装置

IP-XRD

7. 利用の期間 平成 24 年 12 月 25 日～平成 25 年 3 月 31 日

8. 成果の概要（特許・製品化・共同研究への進展など）

平成 24 年度は 2 度の学会発表など課題の進展に期待するところが大きいですが、特許、製品化、共同研究実施には至らず、その際には後日報告する。

9. 社会・経済への波及効果の見通し

基礎的なところの研究を行っているため最終製品の目処が立っていない状況であるが、最終的に製品製造工程に適用できれば、社会・経済への波及効果は大きいと考えられる。

10. 本報告書の公表 「公表」

(公開を2年間延期することが可能です。その場合はここに「2年後に公表」とご記載ください。)

◆下記、アンケートにご協力をお願いいたします。

1. 今後の利用希望

希望いたします。

2. ユーザーサポートで必要と考えられること

測定条件および測定結果に対する分析が必要です。

3. 施設利用に係る感想・改善を希望すること

大変、助かりました。

4. 文部科学省の共用ナビ (<http://kyoyonavi.mext.go.jp/>) に対する感想・改善について

() 活用した (○) 活用しなかった

感想など：

5. その他

この報告書の内容は公開されます。本学の施設を利用し成果が上がっている場合にはその事実がわかるようにご記載ください。ただし、非公開としたいノウハウなどは記載いただく必要はありません。秘密保持協定により本報告書の内容を公開するために所属長の了解を要する場合は以下に記名捺印ください。

本報告書の内容を公開することに同意いたします。

(申込者の所属長の) 所属名 長野工業高等専門学校・機械工学科

職 名 教授

氏 名 長坂 明彦



以上

送付先

380-8553 長野市若里 4-17-1 信州大学 カーボン科学研究所

共用促進事業運営委員長 教授 橋本佳男

tel: 026-269-5230

fax: 026-269-5388

e-mail: hashimt@shinshu-u.ac.jp